

「平成 28 年度 鳥獣害対策講習会 in 西小磯西地区」の紹介

	日にち	プログラム	内容	当日の様子	
第 1 回	平成 28 年 10/30 (日)	座学 + 環境点検	<ul style="list-style-type: none"> 座学では、イノシシ被害の原因として、人間が「餌」と「潜み場」をつくって「餌付け」をしてしまっていることを学びました。 環境点検では、地区内を歩いて、課題点を見つけ、具体的な対策方法を学びました。 		
第 2 回	平成 28 年 10/31 (月)	座学 + 環境点検		座学	環境点検
第 3 回	平成 29 年 1/7 (土)	対策の実践	<ul style="list-style-type: none"> 第 1、2 回の環境点検で見つかった課題を改善する作業として以下の 2 点を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ①竹林の整備： イノシシの潜み場をなくす ②水田に電気柵を設置： 作物を確実に守れるよう正しく設置する 冬場のイノシシへの「餌付け」を無くす (水田に生えるヒコバエや若草など) 		
第 4 回	平成 29 年 2/11 (土)	今後に向けた話し合い	<ul style="list-style-type: none"> これまでの講習会を振り返り、地域の課題と対策方法を再確認しました。 地域全体で今後どのように鳥獣害対策を進めていくのか、話し合いを行いました。 		
				話し合い	意見

～ 井上雅央 講師 プロフィール ～

京都大学博士(農学)。奈良県果樹振興センター等の勤務を経て、近畿中国四国農業研究センター 鳥獣害研究チーム長を歴任。退職後、島根県、熊本県等でアドバイザーとして継続的に活動。近著に「女性がやればずんずん進む獣害対策」(農山漁村文化協会)。